

ハイカムシャフト No.1/2

商品コード	(JA10) 300-1429000
適合車種	スーパーカブ 110/ ブロ (FNO,JA10-1000001 ~) クロスカブ (FNO,JA10-4000001 ~)

注意!


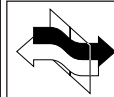




- エンジン本来の性能を最大限に引き出す為、別売りのインジェクションコントローラー (i-map) を必ずご使用下さい。
- i-map にブレインストールされていない部品 (他社製マフラー等) をご使用の場合は燃調セッティングが必要です。

- この度はキタコ製品をお買い求め頂き誠に有難うございます。説明文を良く理解して正しい取付を行って下さい。
- 装着には当製品の他に、各種専用工具が別途必要です。
- 装着後も当用紙をセッティングマニュアルとして、ご使用下さい。

※補修用部品パーツについては説明書が入っていませんので、この説明書は大切に保管して下さい。

■製品、装着についての注意 (必ずお読み下さい)

- このパーツはレース専用設計です。従って本来はクロードコース専用での使用を目的としている為、一般公道で使用される場合は道路運搬車両法及び、道路交通法に従い、法定内での運転を心掛けて下さい。事故、道路交通法違反は、全て運転手本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんので御了承下さい。
- 他社製品を装着することにより、i-map のセッティングが必要な場合がございます。セッティングがそのままの状態で行くこと、パワーアップできないばかりか、焼き付き、破損等の原因にもなります。必ずエンジンに見合ったセッティングを施して下さい。
- 取付説明書の手順通りに正しく取付をおこなって下さい。又、記載されている追加加工以外の加工はしないで下さい。
- 組み付け及び、セッティング作業は必ず整備士資格のある方が行って下さい。また周辺部品の役割等が理解できない方は必ず、専門店の担当者又は、当社までご相談下さい。
- エンジンオイルはならし運転終了後 (約 100km)、必ず新品のエンジンオイルに交換して下さい。
- エンジンの振動により、ボルト、ナット類が緩む可能性があります。走行前は必ず、各部のボルト、ナット類の締め具合を確認して下さい。
- 各部パーツを必ず、洗油 (パーツクリーナー等) で洗浄し、オイルライン系の詰まり等が無い、エアダスター等を使用して、必ず確認して下さい。
- パーツ各部を組み立てる際に必ず、使用されるエンジンオイルを塗布しながら作業を行って下さい。
- このパーツを装着することにより、出力特性がノーマルと異なりますので、その出力に見合ったブレーキの強化、操縦安定性の向上等を施し、十分注意してライディングして下さい。
- スパークチェックの為、シリンダー外でプラグをスパークさせる行為は、絶対に行わないで下さい。引火し、爆発しますのでご注意下さい。
- 取付の際、必ず車種ごとのメーカーサービスマニュアルと合わせて取付作業を行って下さい。

	当用紙はオートバイ整備の基本的な知識を持った方を対象にしています。技能や知識をお持ちにならない方は作業を行わないで下さい。		十分な換気をして下さい。作業中は揮発性の高いガソリンを使用します。長時間密閉された室内で作業をしますと身体に有害です。		火気厳禁 作業中は引火性の非常に高いガソリンを使用しますのでタバコ等は厳禁です。
	お気付きの点や、異常を発見した場合は直ちに走行を停止して、当社まで、ご連絡下さい。		エンジン作動中、作動後はシリンダーやクランクケース、エキパイ等が大変高熱になっていますので、注意にふれてはけません。		スパークチェックの為、シリンダー外でプラグをスパークさせる行為は、絶対に行わないで下さい。引火し、爆発しますのでご注意下さい。

カムプロフィール	
(JA10)	
○バルブタイミング角度 (ノーマルシリンダーヘッド使用時/1mm リフト時参考値)	
INバルブ OPEN : 5° BTDC / CLOSE : 42° ABDC	
EXバルブ OPEN : 35° BBDC / CLOSE : 15° ATDC	
○ノーマルエンジン使用可	

必要工具	●各種一般工具
補修パーツ	●シクネスゲージ (市販品) ●ユニバーサルホルダー (ホンダ純正品番: 077725-0030000)

■製品の保証について

- 製造には万全を期しておりますが、万一当社の製造上の原因による品質不良がありました場合は同様、同数の新しい製品とお取り替え、又は無償修理致しますが、それに伴う故障、破損、事故等についてのパーツ代金、整備費用の代償はご容赦下さい。



170905 M-T

〒577-0015
東大阪市長田 3-8-13
TEL.06-6783-5311 (代)
FAX.06-6782-0740

オプションパーツ (必要に応じて別途お買い求め下さい)

	パーツ名	商品コード	備考
電装系	インジェクションコントローラー (i-map)	763-1429100	JA10 モデル カブラーオン SET
	PC インターフェイスケーブル	763-0500900	
オプションパーツ製品概要 FI(燃料噴射)車のチューニング時の燃料噴射量を調整できるセッティングツールです。FI車チューニングには必須のアイテムです。			
吸気系	ビックスロットル KIT	403-1429000	
	スーパーパワークリーナ φ 35	515-6000350	
排気系	ステンレススポーツターダウンマフラー	544-1429330	
	クラシックダウンマフラー	544-1429440 544-1429770	ステンレス チタン
	ステンレススポーツターアップマフラー	544-1436300	
推奨オイル	PANOLIN STREET 4T RACE	10W/50 1L	968-2996001
	elf MOTO4 プロテック	5w40	968-2000021

インジェクションコントローラー (i-map) についての注意

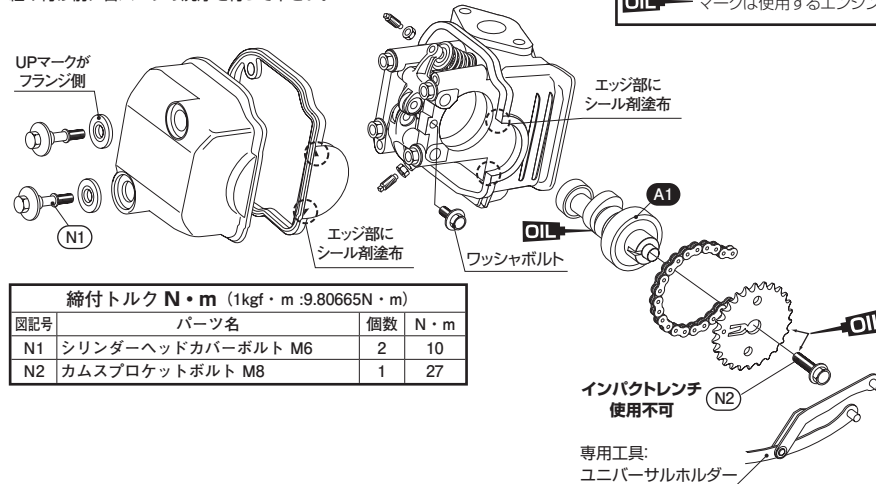
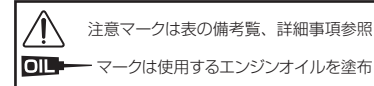
吸排気ポートの加工及び、燃焼室加工を行うと i-map にブレインストール (設定済み) のマップでは対応できません。その場合はユーザー設定マップ領域でオリジナルマップを製作して下さい。

バックングリスト

図記号	パーツ名	商品コード	個数	備考
A	ハイカムシャフト	300-1429000	× 1	JA10
OP	チタンナット	303-1013711	× 2 ※	※オプションパーツ

■シリンダーヘッド部のパーツ

付属されていないパーツは基本的にノーマルパーツを再使用します。再使用するパーツに傷、へたり、摩耗等の劣化が著しい場合は新品と交換して下さい。組み付け前に各パーツの洗浄を行って下さい。



締付トルク N・m (1kgf・m : 9.80665N・m)			
図記号	パーツ名	個数	N・m
N1	シリンダーヘッドカバーボルト M6	2	10
N2	カムスプロケットボルト M8	1	27

ハイカムシャフト No.2/2

商品コード (JA10) 300-1429000

カムシャフト・スプロケットの脱着方法

取り外し

- 1) シリンダーヘッドカバー、ガスケット、クランクシャフトホールキャップ及びタイミングホールキャップ、オイルフィラボルトを取り外します。
- 2) クランクシャフトを反時計方向に回転させ、カムスプロケットの“O”マークを前方に向けて、カムスプロケットのけがき線をシリンダーヘッド合わせ面に合わせます。
- 3) ユニバーサルホルダー（専用工具）で、カムスプロケットを固定してカムスプロケットボルトを取り外し、カムチェーンからカムスプロケットを取り外します。
- 3) ワッシャボルトを外してから、カムシャフトを外しやすくする為、ロッカーアームのバルブ側を押しながら、カムシャフトを取り外します。

取り付け

- 1) カムシャフト、カムシャフトベアリングにきれいなエンジンオイルを塗布し、カムのマーク（切り欠き）をロッカーアーム側に向け、ロッカーアームのバルブ側を押しながら、カムシャフトを取り付け、次にワッシャボルトを確実に締め付けて固定します。
- 2) カムシャフトを圧縮上死点位置（カム山がロッカーアームを押ししていない位置）で、カムスプロケットの“O”マークを前方へ向け、カムスプロケットのけがき線をシリンダーヘッド合わせ面に合わせた状態で、カムスプロケットにカムチェーンを掛け、カムシャフトに仮付けします。
- 3) クランクシャフトを反時計方向に回し、フライホイールの合わせマーク“T”とクランクケースの合いマークを一致させ、圧縮上死点の位置にした状態で、カムスプロケットの“O”マークを前方に向けて、カムスプロケットのけがき線をシリンダーヘッド合わせ面に合わせている事を確認します。一致していない場合はカムスプロケットの再組み付けを行います。
- 4) ユニバーサルホルダー（専用工具）で、カムスプロケットを固定してカムスプロケットボルトを締め付けます。
- 5) M6 ボルト穴（オイルフィラボルト）から4.0ccのエンジンオイルをプッシュロッド内に注入し、新品のシーリングワッシャ、ボルトで締め付けます。

圧縮上死点 / バルブクリアランスの調整

バルブクリアランスは、圧縮上死点(各合わせマークが合わさった状態)でクリアランス調整します。

バルブクリアランスの設定

- 1) クランクシャフトを反時計方向に回し、フライホイールの“T”マークをクランクケースの合いマークに合わせます。ロッカーアームを動かしてピストン位置が圧縮上死点位置であることを確認します。（ロッカーアームのたるみで確認できます。あそびが無い場合、再度、クランクシャフトを回して下さい）
- 2) アジャストスクリューとバルブステムの間にシクネスゲージを入れ、インテーク、エキゾーストのバルブクリアランスを点検します。

●バルブクリアランス標準値（冷間時）

IN インテーク側 : 0.10 ± 0.02mm

EX エキゾースト側 : 0.10 ± 0.02mm

調整

- 1) 調整はロックナットをゆるめ、アジャストスクリューを回して規定のバルブクリアランスに調整します。調整後、アジャストスクリューを固定した状態でロックナットを締め付けます。ロックナット締め付け後、再度バルブクリアランスを点検します。

（締め付けトルク：9.0N・m）

- 2) 各ホールキャップのO-リングの状態を点検し、必要があれば交換し、O-リングにエンジンオイルを塗布し、シリンダーヘッドカバー、クランクシャフトホールキャップ、タイミングホールキャップを取り付けます。

（締付トルク：クランクシャフトホールキャップ：8.0N・m / タイミングホールキャップ：6.0N・m）

